

学校だより



せいび

令和6年9月2日
杉並区立済美小学校
校長 八代 史子

…済美小学校の大事なひとりになろう…

〒166-0013 杉並区堀ノ内 1-17-24 TEL 03-3313-2364 FAX 03-3313-8634

<http://www.suginami-school.ed.jp/seibishou/>

「小さな一歩」を踏み出します

校長 八代 史子

台風10号の動向を気にしながらの2学期スタートとなりました。この夏は校舎の外壁塗装工事が行われ、始業式が子どもたちへのお披露目となりました。近隣の皆様には、工事期間中大変お世話になりましたこと、心より感謝申し上げます。

さてこの2学期から、済美小は新たな取組を試行します。それは、学級担任をベースに複数の教員がクラスに関わる機会を増やす取組です。5・6年生では既に社会・理科で教科担任制を行っていますが、他の学年でも、同学年の他の担任が行う授業を取り入れます。

学年	概要
1年	・学級担任は変わりません。図工専科もこれまで通りです。 ・道徳の週1時間を、学年の担任が入れ替わりで指導します。
2・3年	・学級担任は変わりません。音楽・図工専科もこれまで通りです。 ・道徳の週1時間を、学年の担任が入れ替わりで指導します。
4年	・学級担任は変わりません。音楽・図工専科もこれまで通りです。 ・理科、社会、国語（一部）を、3人の4年担任が担当を決めて行います。
5・6年	・現行通りです
かしのみ	・現行通りです。音楽、体育、外国語活動、給食、行事等では全ての担任が全ての子どもに関わり、チームで指導に当たります。

今回の試行は、子どもたちの声を出発点として始まりました。

一つ目は、年度当初、前担任が異動やお休みなどでいなくなってしまう子どもの中には「相談できる先生がいなくなって不安」「なんか寂しい」と言うつぶやきです。教員間では引き継ぎをしていますが、子どもたちにとっては、直接関わりがあり自分を理解してくれる先生・相談できる先生が校内にいることが安心につながると改めて感じました。二つ目は、教室を回って子どもと話す中で「先生に褒められたよ」「先生が頑張っているところを見てくれたよ」「ダメなことはダメって言ってくれた」などの声や、校長室前の「どんな学校にしたいですか？」のアンケートに寄せられた「皆が仲良しで笑顔の学校」「いじめのない楽しい学校」といった声です。校内に、子どもたちの良さや頑張りを様々な視点から見つけ認める「目」、子ども同士の間人間関係を把握し、いじめの早期発見・早期対応につなげる「目」を増やすことで、子どもたちの期待する学校に近づけるのではないかと考えました。

また学年には、若手教員やその学年を初めて担当する教員もいますが、学年全体で子どもに関わることで、教員同士の学びを生み、一人で悩まず支え合える組織を目指すことで、授業の質、教員の働き方の質を向上させることにつなげていきたいです。昨今の教員の人材不足は、欠員のある状況で運営している本校にとっても他人事ではありません。様々な理由で突然担任が休まざるを得ない状況になってしまった時でも、安定した教育活動を継続できる体制を作り備えておくことが、子どもたちの安全安心につながるものと信じています。

子どもたちにとっても多くの教職員にとっても初めての試みです。不安や課題が生じた場合は、その改善・解決策を考えながら取り組んでまいります。遠慮なく声をお寄せください。また新たな取組がどのように行われているか、保護者の皆様にはぜひ直接ご覧いただければと思います。6月の学校公開アンケートでは「土曜日は仕事があるため子どもの頑張りを見られず残念です」というご意見もいただいています。ぜひお時間のある時にお子さんの様子や学校の取組、新しくなった外壁を見に足をお運びください。（連絡帳で担任にお知らせください。）

済美小学校は、2学期も前進しながら考え続けます。「学ぶ場としての学校」「職場としての学校」が今よりよくなることを目指して、小さな一歩を重ねていきます。地域・保護者の皆様には、どうかこの取組に対しご理解・ご協力をいただけますようお願い申し上げます。